



Sunny Side Letter

Council No.4 Japan Region News Letter Vol.27

Council No.4 The 27th anniversary

カウンスル No. 4 第 27 期 テーマ

「慈しむ」～よい明日を目指して～

Let's Respect One Another ~Better Tomorrow~

ITC テーマ
「正しい選択」
“The Right Choice”

日本リージョンテーマ
「知恵を紡いで、価値ある変革」
“Collect wisdom & a valuable change”

目 次

- P1・ タイトル&テーマ
- P2・ 会長からのメッセージ
- P3・ カウンスルNo.4 第27期第2回会合報告
- P4・ リージョンスピーチコンテスト報告
- P5・ 継続会員表彰者紹介
- P6・ クラブ・後期のお薦めプログラム
- P7・ クラブ・後期のお薦めプログラム
- P8・ 「ITC への想い」
- P9・ カウンスルNo.4 第27期第3回会合案内
- P10・ 特別例会・編集後記
- P11・ カウンスル No.4 第 27 期
第 3 回会合プログラム

vol.27
No. **3**
June 22
2015

会長からのメッセージ

ITCテーマ : 「正しい選択」 “The Right Choice”
リージョンテーマ : 「知恵を紡いで、価値ある変革」
“Collect wisdom & a valuable change”



カウンスル No. 4 第 27 期会長
村山 紀子

カウンスル No. 4 第 27 期 テーマ : 「慈しむ」～よい明日を目指して～

Let's Respect One Another ~Better Tomorrow~

- 目標
1. 「ビジネス」と「プログラム・教育」の充実
 2. 会員数の増加と質の向上
 3. ウェブ・歴史委員会を設置し、サニーサイドレターを HP に掲載

第 3 回会合は期首に立てたテーマと目標の達成の集大成のときです。全てのクラブを訪問し『ビジネスとプログラム・教育の充実』に努力している様子が見られたことは喜びです。『個の質の向上』はグループの成長ですから常に心掛けなければなりません。

『会員数について』は減少がありましたが皆さまのご尽力のお陰で少しずつ回復しつつあります。これは明日への希望と期待を抱かせます。

『ウェブ・歴史委員会』は精力的に情報を集め更新をして安定した活動をしてきました。今期初めて『サニーサイドレターを HP に掲載』しました。編集は根気強く歩みを進め皆さまのご協力をいただき最終号を発行することができましたことは喜びです。

こうして1年を振り返るとあの人この人のお支えやご努力が目標の達成に不可欠であったと胸を熱くしています。

第 1 回会合テーマは「笑顔」、第 2 回会合テーマは「素顔」、そして第 3 回会合テーマは「真顔」です。笑顔、素顔、真顔は美しいと私は思います。中でも真顔は清らかな美しさがあります。オリンピックで戦うスポーツ選手、コンクールに挑戦する人、被災地でボランティアをする若者、スピーチをする人など真剣に目標に挑戦している真顔の美しさは人の心を打ちます。清らかな心、思いやりの心、誠実な心、明るい心、温かな心、そして慈しみの心を磨いてこそ、それに相応しい顔となります。

第 3 回会合では学びを通して皆さまの真顔が会場いっぱいに溢れることでしょう。

カウンスル No.4 第27期 第2回会合



《27期を振り返って》

プログラムの企画で学んだこと プログラム・教育委員長 五十嵐起久代

会員の皆様に ITC を楽しみ学んで頂きたく思っており、是非会合に出席したいと思える魅力あるプログラムを企画しました。役員会、委員会、各会合で関わった準備委員会の皆様の知恵とお力のお蔭で私の任務が無事終わろうとしています。

第1回会合：

「教育・ワークショップ」は第33期リージョン会長中島由美子様による教育と各部門での「クラブ模擬例会」でした。「うっとりタイム」は三船文彰氏のチェロコンサートを楽しんで頂きました。

第2回会合：

ITCの華であるスピーチコンテストは英語の部1名日本語の部8名の参加でした。「ゆったりタイム」は小林大輔氏の小説「雪女」の朗読で異次元の世界に浸れました。

第3回会合：

「教育・ワークショップ」はパワートークショートコース トレーナー城戸幸子様のもので分かりやすいスピーチの構成を全員参加型で行います。「すっきりタイム」ではパワートークショートコース トレーナー山口久美子様の「今日からあなたもスピーチ上手」をお楽しみ下さい。

各会合の準備で他クラブの多くの会員と知り合うことができ、慈しむ心を持って分かり合えたことは、私の大きな宝物になりました。皆様の温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ITC 宣誓
上杉優子



インスピレーション
昼田恵美子



プログラムリーダー
簗田邦子



スピーチコンテストリーダー
早田典子



クロージングソート
吉岡裕子



コーディネーター
成定正子



朗読
小林大輔様

おめでとう！ リージョンスピーチコンテスト

英語の部 優勝 三宅慶子（ひろしまクラブ）
日本語の部 健闘 小倉千真理（岡山クラブ）

ITC日本リージョン 第33回 年次大会



英語の部
出場者



日本語の部
出場者



《リージョンスピーチコンテストに出場して》



【英語の部】三宅 慶子

クラブコンテストへの参加は、あがり性の私にとって、大きな挑戦でした。しかし、勝ち進んだわけではないのに、カウンスル、さらにリージョンコンテストというステップを、思いがけず踏ませて頂く事となり、最初には到底想像もつかないような大事も、時間をかけ少しずつステップを重ねていく事により、達成不可能ではないのだという事を学ばせて頂きました。

リージョンコンテストまでの間、クラブ及びカウンスルの方々からは、とてもタイミングよく、的を射たアドバイスを、様々に頂きました。練習の際には、それらのアドバイスの数々が耳に蘇ってきて、私を導いてくれました。また、リージョンコンテストの際にはひろしまクラブの方々より、熱心な応援を頂きました。思いがけず優勝という結果となり、当人は驚きのあまり茫然自失の体にはありましたが、皆様が我事のように喜んで下さっている姿には、強く心を動かされました。

このような一生の財産となる経験をさせて頂き、心より感謝しております。



【日本語の部】小倉 千真理

スピーチコンテストはクラブで2回目です。私がITCに入会して今年で8年ですから、そのくらいの頻度でスピーカーが当たります。

クラブでは順番だから仕方がない。会員としての義務という感じで臨みました。時間は7分56秒くらいでギリギリセーフだった事を覚えています。カウンスルはくじで順番が決まり一番最後でした。おかげで出場まで練習できました。クラブからカウンスルまで随分時間があつたので、内容を忘れてしまったからです。クラブでもカウンスルでもいろいろアドバイスやご批評を頂いたので原稿はかなり手直しをしました。

リージョンの原稿は、元原稿とはかなり変わっています。出場してクラブ・カウンスル・リージョン共にスピーチコンテストの委員の方々やプログラムリーダーの方のご尽力、お働き、気配りが素晴らしく本当に感激しました。おそらく出場者よりもお疲れになった事でしょう。いろいろと良い経験をさせて頂き楽しかったです。

《リージョン年次大会に参加して》

福岡クラブ 濱 智子

第33回日本リージョン年次大会は神戸ポートピアホテルにおいて、6月4日より6日まで「大会テーマ：共に輝こう！ サブテーマ：笑顔との出会い」と題し、中島由美子会長の開会宣言で幕を開けました。初めての参加でしたが、リージョンや他カウンスルの皆さんとの出会いが、私にとって一番の収穫でした。ビジネスはスムーズに進行し、スピーチコンテストではカウンスルを代表される方々の素晴らしいお話に深く聴き入りました。英語の部に於いては自分の語学力のなさを痛感し、少し勉強をしなければと思いました。

教育セッションでは平田雅男講師による「ルネッサンスの生んだ三大巨匠の絵画から」に出席し、ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロの人生哲学や生き様はとても興味深く拝聴しました。徳島の犬塚国際美術館で沢山の原寸大絵画に出会えるとか。行ってみよう！ 國定浩一先生の「これからの日本経済」の講演は政治と経済のつながりを解り易く説明され、日本の将来を考える有意義な機会でした。先生は大の阪神タイガースファンとして知られ「虎エコノミスト」。ネクタイと上着は虎のリバーシブルを着用されていました。

Val Harper 国際会長から日本リージョンの分割の提案があり議論がかわされ、質疑は小菅あけみディビジョンIV副会長の通訳により進行しました。ITCで共に学び、ITCの事を真剣に考え、そして、ITCを心から愛している方々に感動し、心は満たされ帰路につきました。





継続会員表彰者紹介

おめでとうございます

九州クラブ 西村 節子様

何と早い三十年。ITCに入会してのことである。私は好きだ。人間が！九州クラブでは何かしら不思議な魅力を放つ人が多かった。

そしてITCで学んだすべての教育を一番生活の中で活用しているのは、実は私。楽しく実用的なプログラムやワークショップがあり、何よりも真摯なる友情で結ばれていた。スピーチコンテストで文章を練り、言葉を熟成させることをも学んだ。さああと十年頑張ってみるか！



ひろしまクラブ 重中 祥子様

30年前知人に誘われるままにITCに入会しました。初めのところは何を目的にこういった会があるのか、出会う人ごとにお尋ねしていましたが、どなたからも明快にお答えいただけませんでした。それから30年、価値観を共有できる生涯の友が何人も出来ました。それはITCを続けて来た大きな収穫でしたが、未だにコミュニケーションを学ぶ上での理想と現実とのギャップに悩んでいます。

体力・気力も衰え、何時まで続けられるか自問自答の日々です。



ひろしまクラブ 太田 恵子様

ITCに入会し30年継続してこられたのは、クラブ皆さんの励ましと協力のお蔭だと感謝しています。たくさんの学びの恩恵も受けました。一番の大きな宝物は、一生お付き合いできる素晴らしい友人を得たことです。

これからも、よりよい自分を目指し、前向きに学び、吸収していきたいと願っています。



ひろしまクラブ 鴉田 孝子様

ITCで学んだことは私の中で計り知れない豊かな財産となり、その中で出会った人々により計り知れない豊かな人生をいただきました。それには家族の暖かい理解と協力の支えがあつてのことと実感しています。ITCのおかげで家庭外の広い世界を吸収させていただきました。

これからも、私はその二つを大切にしながら、一日一日を過ごしていきたいと思ひます。



ひろしまクラブ 吉原 通庸様

あつと言う間の20年でした。それだけ、年齢が増えたということでもあります。入会のきっかけは、人前で話をするのが苦手だったことです。しかし、ITCのスピーチ訓練のおかげもあり、最近では苦手意識がなくなりました。

先日、他所で50人以上の方々の前でパワーポイントとともに話をする機会を得ました。あまりない機会ですが、失敗もうまく交わすことができ、20年前に比べてどきどきすることもなく話しました。年齢のおかげ、ということも感じつつです。時間を間違えてしまい、言いたいことを言わずに終わりましたが、アンケートの結果ではちゃんと伝わっているようでした。今回を機会に話す機会を増やしたい心境です。



安芸クラブ 神田 洋子様

20年前、夫を亡くし3か月程経った頃、ひろしまクラブの重中祥子さんよりお誘いいただき入会しました。素晴らしい方々との出会い、そして、コミュニケーション技術の向上やスピーチコンテストなど、ITCで刺激を受けた年月でした。それまでは経験したことのない教育やプログラムが準備され、多くのことを学びました。役職を務めることによって得た知識は、さまざまな場で活かされていると感じています。

今後も、ITCに身を置き「学び」をもう少し続けていきたいと思っております。



クラブ・後期のお薦めプログラム

九州クラブ



ストーリーテリングの対面評価



4月例会プログラムは、村山カウンスル No.4 会長をモデレーターにお願いしてワークショップ「ストーリーテリングの対面評価」を学んだ。五十嵐プログラム委員長も出席され、大分クラブからも5名の参加があった。

ワークショップは先ずモデレーターにより朗読とストーリーテリングの相違点について説明があり、次に対面評価について形式や進め方が教育された。その中で、取り上げる題材について評価者と評価を受ける人が事前に十分な打ち合わせが大切であり、評価者の発言が一方的に偏らないように等指導された。

朗読とストーリーテリングのデモンストレーションの後、ストーリーテラー2名の実践について、テーブルワークで評価を検討し、それに基づいて2組が対面評価を行った。この体験は初めての会員もあったが活気ある充実したプログラムとなった。

ひろしまクラブ



朗読の聴取法

相手が何を言おうとしているのか、誠意を持って正確に聴き取る…、学習の難しい聴取法にトライしました。3人のスピーカーが今の時代に読みたい本というサブテーマに基づいて選んだ「蜘蛛の糸」「鼓くらべ」「おおきな木」を朗読し、評価者とは対面評価で向かい合いました。評価のテーマは朗読者が本を通して何を伝えたかったのか、そのメッセージが聴衆に届いたかどうかです。

同じ本でも読むのと、朗読で聴くのでは印象が違いますね。スピーカーが本をよく読み込み、作家の意図を自分の中で消化し、朗読で伝える。評価者も聴き取ってほしかったポイントを確認しながら答える。一方的な評価にならないので互いに納得でき、聴き応えのある、内容の濃いプログラムになりました。

スピーカーは朗読の技術と本に対する理解度を求められ、評価者も同じように本を読み朗読を聴き取りました。準備が要りましたが、充実した時間を過ごすことができました。

岡山クラブ



パネルディスカッション

岡山クラブの後期お薦めプログラムは、5月例会のパネルディスカッションです。司会者一人とパネリスト四人で討論を始めました。テーマは「アンチエイジング」でした。年齢的にも身近な問題だったので、討論が活発にされました。フロアの会員も常日頃から関心があり、また、アンチエイジングを心がけていらっしゃる方が多いのでパネリストの言葉を聞きもらさないよう、熱心に聞かれていました。司会者がアンチエイジングの定義を話された後、運動、食事、美容、ファッションについてパネリストが、それぞれ発表されました。そして討論に入りました。心豊かに過ごすにはアンチエイジングが大切それは運動、食事、美容、ファッションすべてが総合的に必要だと解りました。

いつまでも若く美しくありたいと心から思い、有意義なパネルディスカッションだったと満足して家路につきました。

安芸クラブ

ワークショップ 『会則修正』

月テーマは「議事法に親しむ」。ひろしまクラブ会員 成定正子様による会則修正のワークショップです。会員歴の浅い会員が多い安芸クラブでは、意見が出ないままに会則修正案が承認されることがほとんどでした。そこで、今回は審議手順を基礎から学び、意見を活発に述べてもらうことを目的としたプログラムを行いました。デモンストレーションで8ステップのスキットを行い、実際のカウンスル、クラブ修正案についてグループに分かれて審議のワークをしました。成定ワークショップリーダー指導の下、テーブルリーダーとしっかり準備、打ち合わせしたことで活気のある審議ができました。疑問点には成定リーダーがその都度解説して下さり、会則への理解も深めることができました。

ワークショップ終了後はビジネスに戻り本審議。会則の重要さも解り充実したプログラムになりました。



クラブ・後期のお薦めプログラム

岡山あくらクラブ



鞆の散策

大島能楽堂でのワークショップと鞆の浦散策

岡山あくらクラブ5月例会は野外例会でした。昨年11月に開催した25周年記念例会での能楽師大島衣恵先生の「能について」のお話をもっと深くお聞きし勉強したいという企画の元、福山の喜多流大島能楽堂でワークショップを行いました。

大島衣恵先生の「面について」のお話し、「能装束について」のお話しと着付けの体験、「能舞台について」のお話しと舞を拝見しました。とてもすばらしく会員全員、感動しました。

鞆へ移動し、昼食です。“遠音近音”の女将さんの温かい笑顔と晴天の鞆の海、酔仙島に迎えられ、とても美味しいお食事をいただきました。食後はすてきなボランティアガイドさんの案内で鞆の散策を楽しみ、美味しいご馳走でいっぱいになったお腹を抱え、心も体もリフレッシュし大満足して帰路につきました。



瀬戸内クラブ



4月の野外例会のこと

今期の初めに“桜の頃にみんなで観桜会をしましょう”ということで、4月例会は野外例会に決まりました。

矢掛町にある大庄屋のお屋敷で豆腐懐石を頂いて、しっかりビジネスを行い、プログラムは矢掛本陣の古い日本文化に親しみ、井原の小さな美術館「華鶴(はなとり)美術館」では、伊東深木や上村松園の美人画に酔い日本庭園を眺めながら、お抹茶を満喫というプログラムを立てました。それ以来4月が来るのが待ち遠しく楽しみに待っていました。

ところが4月の例会当日は雨！雨！桜は散り、会員の気分は急降下。意気消沈して集合場所で出会った会員たちは、日頃ホテルの例会場で見慣れた筈なのに、なぜか新鮮で懐かしく、雨のせいでもあるのでしょうか。しっとり落ち着いて会員同士の垣根を払い、胸の内をゆっくり語りあった心に残る野外例会となりました。

福岡クラブ



茅乃舎レストランへのバス旅行

爽やかな4月の風に誘われ、久しぶりの野外例会を行いました。当日は会員紹介のゲストが5名となり、総勢18名で福岡市近郊の“茅乃舎”という自然食レストランへバスでの行程となりました。ビジネスはバスの中で行い、丁度終了した頃に目的地に着き、車を降りたとたん参加者の口をついて出た言葉は、新緑の中のその凛とした佇まいに驚く声でした。

このレストランは醤油の醸造元で、そこからダシを作るノウハウを生かし開発された“だしの素”が有名な老舗です。遠く阿蘇で育った茅を使った大きな古民家風の建物には圧倒されるものがありました。緑はあくまでも蒼く、すぐそばを流れる清流の音は懐かしい思い出の中にある“水”の音そのものでした。頂いたご馳走もまた格別の味、ゲストの方々との和やかな雰囲気の中、お話も弾み楽しい時間を過ごすことができました。



ひがし広島クラブ



お口の体操—正しく発音しよう

ひがし広島クラブではプログラムの最初に「お口の体操—正しく発音しよう」を行いました。

- ・医者と石屋を言い間違えないようにお言いなさい。
- ・川上からの川風で体がかさかさになったきゃしゃなカップ。
- ・神田鍛冶屋町の角の乾物屋のかちぐりは固くてかめない。

など8つの文章をみんなで言います。口の動きが少し滑らかになったところでプログラム開始です。

教育で「会話の鉄則—会話の基本ルール」「新聞の読み方」など取り組みました。

ITC への 想 い

ITCは私の青春

ITC 在籍 26 年 九州クラブ 永嶋順子

福岡で育った私が夫の仕事の関係で大阪に住まって 30 余年、少しは大阪弁になじんだ頃、ふるさと福岡に近い温泉町別府に終の棲家を構えたのが平成元年のお正月、当時は知人も友達もなく田舎町に来たものだなあと嘆いていた時に ITC のクラブ例会に誘われました。そこで目にしたのは、殆ど中年の女性たちが何と生き生きと発言し、目を輝かせていたことでしょう。季節は 5 月、青葉の木漏れ日が皆の笑顔をきらきらと照らして「みんな青春！」とその時強く感じました。そして翌 6 月には入会の手続きをしていました。

初めてお役を受けると先輩は適切な資料を示して「やっでごらんさい」と言って下さるけれど、私がやっ上げましようとは言われません。私も同時入会の新入会員も一生懸命勉強しました。議事法やスピーチ、評価など緊張の連続でしたが、気が付けばそれまで永い間専業主婦として胡坐をかいていた私が学ぶこと、成長することの楽しさを味わうようになっていました。入会して 26 年、ITC は私に合っていたのかな？もっとこうなりたいと願い続けるとき、私は青春を生きているのだと思う事にしています。



初めに言葉ありき

ITC 在籍 32 年 ひろしまクラブ 桑原美紀子

34 年前「私は増設委員長の広瀬と申します。広島に ITC のクラブを設立して下さいませんか。」との一本の電話が、今のカウンスル No.4 の原点です。原稿の依頼を受けた時、私は殆んど ITC の資料に占領された本箱の前に座って呆然としました。あれだけ多くの女性にお会いし、各地の文化にふれていながら、自信の持てる事がないのです。ITC の本部から教育資料が送られたら翻訳された資料を各クラブは使用して勉強します。日本的レトリックとアメリカ的レトリックの狭間で、言語の使い方に自信の持てない私であったのです。

改めて ITC に対して願う事は、とても良い教育機関です。これからは、日本人に適したシステムを考えてゆく必要があると思います。そして、言葉からコミュニケーションが始まり、人間相互の学びが楽しくなる工夫。また、若い人達も参加できるような魅力あるクラブ造りを考える必要があります。今は、英語と日本語のレトリックの中で、思考のバランスを失っている様にみえます。

今、リージョン大会・英語のスピーチでわがクラブの三宅慶子さんが優勝したとの連絡があり、私は思わず泣いてしまいました。その涙は ITC の為に初めて流した宝物です。



自分を客観的に見直す 学びの場

ITC 在籍 21 年 福岡クラブ 今村幸子

想えば、81 年の私の人生の 4 分の 1 余りを ITC と関わりをもってきた事になります。友人の相良さんのお誘いで、大分クラブの例会にゲストとして、6 名の友人と参加したのが最初の関わりでした。それから 2 年、カウンスル No.4 設立準備委員会の力添えで福岡クラブが設立、入会しました。コミュニケーションを学びたいといった漠然とした思いでしたが、規約・約束事の多さに当初少々うんざりしました。しかし、キチンとした基本理念の上に、組織化されたものとして、機能している事を少しずつ理解できるようになり、疑問も持つこともできるようになり、私なりに、どのように問題を解釈し、理解するのか、理解はできないが、それほど問題とは思えないなど、落ち着いた（大変大雑把ですが）審議や討議に、結構楽しく参加して、だいぶ錆びついた頭の活性化を心がけています。

ITC は私にとって自分を客観的に見直す、学びの場で有りたいと想っています。



カウンスルNo.4 第 27 期第 3 回会合 午後の部プログラム

* 第 1 部 【教育・ワークショップ】 講師：パワートークショートコース トレーナー 城戸幸子様

「パワートークショートコース・スピーチの構成」



スピーチをサンドイッチに例えて、論理的にスピーチを組立て、実際にスピーチを作ります。
楽しくてわかりやすく、新しい発見があり“目からうろこ”です。
これでスピーチ作りの悩みも解消！！
ぜひ参加してチャレンジしてみましょう。



* 第 2 部 【すっきりタイム】 講師：パワートークショートコース トレーナー 山口久美子様

「今日からあなたもスピーチ上手」



スピーチ上手になるには、人生の「かきくけこ」がとても大切です。
「かきくけこ」ってなんでしょう。
そして、スピーチを発表する時にどんなことに気を付ければ良いかなどを面白く伝授します。

《パワートークショートコース》ってなあに？

- ・自分の想いを効果的に発表するためのノウハウを学ぶ、あるいは教えるためのコースです。このコースには課題 1 から課題 6 まであります。
- ・課題 1 は「スピーチの構成」です。スピーチの作り方を学びます。
- ・課題 2 から課題 5 では、発表をするときに必要な声、ボディーランゲージ、視覚補材などを扱います。
- ・課題 6 は全体のまとめです。

スピーチの作り方のコツがわかり、スピーチがますます好きになります。

講師プロフィール

第 1 部 【教育・ワークショップ】



パワートークショートコース トレーナー
城戸幸子様

< ITC 歴・役職歴 >

1996 年：東葛クラブに入会（会長 第一副会長 書記
会計 派遣員）

2010 年：パワートークのトレーナーになりました。

2011 年：柏クラブに入会。（会計 現在書記）

2014 年：東葛クラブ退会

< 趣味 >

趣味はスポーツで、スポーツなら何でもいいです。とにかく体を動かすことが好きです。近所のジムの会員で、月曜日はヨガ、火曜日はゴルフ教室、水・金はプール、と決めているのですが、水・金はつぶれることが多く、もとがとれているかな？と思うくらいです。

< 大切にしているものとその理由 >

特に大切にしているものはありませんが、なんでも大切にしていると言えるかもしれません。とにかく物が捨てられないのです。娘に笑われながら、「何かの時に役に立つ」とか、「もったいない」とか、「使えるのに捨てたらかわいそう」とか思ってしまいます。ですから、今はできるだけ買わないで、あるもので済ませるようにしています。

第 2 部 【すっきりタイム】



パワートークショートコース トレーナー
山口久美子様

< ITC 歴・役職歴 >

1991 年 葦崎クラブに入会

クラブレヴェル：

会長（1996～1997）（2006～2007）（2012～2013）

第一副会長 第二副会長 書記 会計

カウンスルへの派遣員、議会法規役員

カウンスルレヴェル：

第一副会長、書記

広報委員会委員長、会則・決議委員会委員長、

資格認証委員会委員長、プログラム教育委員会委員長

リージョンレヴェル：

パワートークショートコース トレーナー

< 趣味 >

旅行（お城やお寺、神社、温泉めぐり等が大好きです。）
ウォーキング

< 大切にしているものとその理由 >

「信用と信頼」

人との付き合いの中で、一番大切にしていることです。
自分に寄せられた信頼を大切に、凍として生きていきたいと思ひます。

特別例会の報告

姫路クラブ・福山クラブ合同例会

「論語かるた・回転寿司・姫路城見学」

福山クラブ会長 昼田 恵美子



「姫路護国神社境内で合同例会」

好天に恵まれた5月13日(水)、チャーターしたバスに乗って 姫路護国神社に出掛け、姫路クラブとの合同例会を開催しました。お互いのビジネスを見ることで参考になる部分があるのではと、姫路、福山の順に別々にビジネスを行いました。姫路クラブは、硬くなりがちなビジネスをソフトな雰囲気で行われて、福山クラブでも試みてみたらいいなと感じました。

プログラムでは、まず「論語かるた」と「回転寿司」を全員で楽しみました。いずれも打ち解けるにはぴったりのプログラムで、会場に笑い声があふれました。

続いて世界文化遺産・国宝の姫路城見学。この城の大ファンで、日頃ボランティアガイドをされている姫路クラブ会員の方が解説と案内を担当してくださいました。説明を受けながらの見学なので、城の成り立ちなどがよく分かりました。

一緒に何かをする、楽しむことで連帯感が深まり、カウンスル会合やリージョン大会でお会いする楽しみができました。合同例会はお薦めです。



写真右「姫路城をバックに姫路・福山両クラブ全員で記念撮影」

皆様のホームページです

第27期ウェブ・歴史委員長 重中 祥子



2012年、日本リージョン所属8カウンスルの中で、ホームページがないのはNo.4だけでした。第25期カウンスル会長の吉岡裕子さんより要請され、ホームページを作ることになりました。歴史のデータを揃えてくださった岡山クラブの方や、歴代役員会の写真を送って下さった方々など、大勢の方のご協力をいただき、拙い私の力でも何とか形にすることができました。

今後、他クラブの方にも更新のお手伝いをさせていただけたらと願っています。



カウンスル No. 4 第28期役員

会長 仁熊史枝 (岡山あくらクラブ)

第一副会長 早津聡子 (岡山あくらクラブ) 第二副会長 金子三屋子 (福山クラブ)

書記 川崎邦子 (岡山クラブ) 会計 早間 史子 (福山クラブ)

編集後記

やさしい雨に濡れた紫陽花が七色に染まる頃、会報第3号をお届け致します。今期は先輩から新入会員まで、多くの方々に紙面を飾っていただきました。

ITCは、優れた魅力あふれる人々の集いであると改めて感じました。会報の発行に御協力いただきました皆様方に心より感謝申し上げます。

とても楽しかった編集の任務を終え、ペンを置きます。



編集者
富松香余子(福岡)
スタッフ
増田 哲子(福岡)
野中 雅子(福岡)

<http://council4.itcjr.jp>

検索

ITC 宣誓

我々インターナショナル トレーニング イン コミュニケーション のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、
コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication
and Leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world



カウンスルNo.4 第27期 第3回会合
年間テーマ：慈しむ Let' Respect One Another
～よい明日を目指して Better Tomorrow～

日時：2015年 6月 22日(月)
場所：タカクラホテル福岡

第3回会合テーマ【真顔】

インスピレーション

私たちは真顔で知ろう いま・現在がとても価値あることを
私たちは真顔で願おう 安全かつ平和であることを
私たちは真顔で慈しもう 仲間をそして地球のすべての人々を



【午前の部】

開会	会長	村山 紀子	11:20
ITC 宣誓	ひがし広島クラブ会長	川上 佳代子	
インスピレーション	九州クラブ会長	田中 幸子	
会長挨拶・来賓紹介	会長	村山 紀子	
ゲスト紹介	第二副会長	吉田 瑠美子	
ビジネス	議長	村山 紀子	11:28
審議	議長	村山 紀子	
表彰	第二副会長	吉田 瑠美子	11:57
役員就任式	インストラリングオフィサー	永嶋 順子(九州)	12:00

【昼食】登録・資格認証サイン

12:25

【午後の部】

プログラム	プログラムリーダー	熊野 弥佳(九州)	13:20
● 教育・ワークショップ			
「パワートーク ショートコース・スピーチの構成」			
パワートークショートコース トレーナー		城戸 幸子様(柏)	
● “すっきりタイム” 「今日からあなたもスピーチ上手」			14:55
パワートークショートコース トレーナー		山口 久美子様(韭崎)	

タイマー紹介	野村 陽子(安芸)・坂本 公子(ひがし広島)		
出席者数報告	登録委員長	野中 雅子(福岡)	
コーディネーター挨拶		津留 能子(福岡)	
次回会合案内	次期第一副会長	早津 聰子	
クロージングソート	福岡クラブ会長	八山 祐子	
閉会	会長	村山 紀子	15:30

ホステスクラブ/福岡・九州・無所属クラブ会員
コーディネーター/津留 能子(福岡)
コ・コーディネーター/増田 哲子(福岡)

【会合出席者数】

クラブ	九州	ひろしま	福山	岡山	安芸	岡山あくら	瀬戸内	福岡	ひがし広島	無所属	合計
会員数	11	30(1)	23	29	26(4)	20	10	15	8	4	176 (5)
出席者数											
ゲスト											
その他のゲスト									総合計		